

「合言葉は、と・ら」

校長 石田 雄介

2022年となってから、早1か月が過ぎました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

全国的な感染症の急拡大で心配な日々が続いておりますが、南っ子たちは元気に学校生活を送っています。新しい学年への進級に向けて力を付け、定着させていく2月からの毎日は、大切な学年のまとめの時期となります。また6年生は、中学校への進学に向け、小学校生活の総仕上げと卒業準備に取りかかります。感染症の拡大防止に努め、充実感と成就感が味わえる学校生活を子どもたちと共に工夫してつくって参ります。

あらためまして本年もよろしくお願いたします。

さて、新年を迎えた子どもたちに、私は次のように話しました。

(前略)

新年の合言葉は、寅年の「と・ら」。

「とび立つための ラストスパート」です。

今の学年でいるのも、あと50日です。春には一つ上の学年に上がります。6年生は卒業して中学1年生へと上がります。

新しい学年へと飛び立つために、今の学年の学習や活動をしっかりやる、そのラストスパートをかけていきましょう。

得意なことや自分の良さをさらに伸ばす。苦手なことを少しでも減らす。それが、ラストスパートの意味です。のんびりしている時間はありませんよ。友達と力を合わせて、しっかりと取り組んでいきましょう。

また、ニュースで報道されているように、新型コロナウイルスの感染が広がっています。感染防止対策をきちんと続けて学校生活を送ることが大切です。

大切な命を守るために、〔マスク・手洗い・手指消毒・換気〕をきちんと行い、健康を保って学校生活を続けていきましょう。

新しい学年をめざして頑張っていく皆さんのチャレンジに、大きく期待しています。

子どもたちの書いた思い出日記や会話の様子からも、ご家庭で楽しく年末年始を過ごし、たっぷり充電できたことが伺えました。「元気いっぱいです！」と朝から私に笑顔で叫んでくれる子もいます。大好きな南っ子たちは、前を向いて前進しています。

それぞれが自分のめあてを決め、達成に向けて励んでいる子どもたちの姿は、私たちにも勇気とやる気を与えてくれます。子どもたちに新学年に進む力と自信を持たせるため、全職員で励まし、支援・指導を続けて参ります。ご家庭でも勇気付けの「いいね!」「すごいね!」「頑張っているね!」とお声がけをお願いいたします。